



小さな溜池を差挟み 部落が割れる大騒ぎ

石城郡鹿島村の上矢田で 感情に政黨關係も加はる

石城郡鹿島村の上矢田部落では同地佐原三雄の築造せる平面積百餘坪の灌漑用溜池を差挟んで目下紛争中の爲め鈴木村長並に志賀助役及び荒川前村長

圓福寺 住職三田仙翁師、元村議佐藤萬太郎氏

その他有志連が仲裁に入り圓滿解決に奔走してゐるが佐原氏の向ふを張るのが元村長鈴木聰次郎氏で勢力が

部落の 半数を動か

し數回に亘る大字會議の下に佐原氏を責め佐原氏の計畫にもまた對數の賛成がある

適當な 有力者の仲

裁を望まれてゐるが同紛争の起りに就て第三者の某氏は左記の如く語つてゐる

改修の 陳情中であ

つたが愈々修工を遂げて居る同工事を遂げられてゐるが廿日平町江口忠一氏の指名

沼講農生 石城視察

河沼郡精農社講習生廿五名は来る廿九日來郡し石城郡内左記各所の農業經營、組

淋しい土用の丑

例年の土用丑なら焙りつけ見込んでゐるがそれも全部

牛も鰻も賣行半分

例年の土用丑なら焙りつけ見込んでゐるがそれも全部

慣例に よる牛肉や

鰻が飛ぶやうに賣れたもの今日土用の丑の日は平

臨時列車に 唯の八名

今日の土用の丑の日は平町方面から例年四倉濱

金時計を 盗まれる

石城郡鹿島村大字野梅吉、及び草野サヨ方の

澤渡に馬の 傳發發生

石城郡澤渡村守下市ヶ谷草野梅吉、及び草野サヨ方の

憎ま れ口

詩人の憎ま れ口を叩い 俳人には到底罷なれぬもの

川 柳 答或問 (二)

十寸叟生 (1) 妹のお蔭で馬におつ

氏農業經營、農林省省記篤農泉村志賀澤之介の農

石城郡町村
長會視察員

北海視察(六)

夏井村長 阿部瀧藏

而して地租は未開地所方
法の定むる所によりて現今
多く免稅期間内にある爲め
に其の額比較的僅少である
又鑛業税は近年經濟界不況
の爲の石炭の生産を制限し
つゝあるので幾分減少の傾
向があるが最近増加を示
すに至つた而して砂糖消費
税は戦年本道に於ける甜菜
糖業の勃興に連れ躍進的に
増加し本道國庫の主要財源
となつてゐる、又關稅額の
僅少なるとは本道に於て消
費せらるゝ輸入品の多くが
内地を經由する結果で之れ
が實際額を知ることには六ヶ
敷い

租稅外收入、此の收入も
累年増加の趨勢をたどつて
昭和四年度に於て之れが收
入は其額八千八百三十萬二
千餘圓で前年度に比較し二
百九萬七千餘圓の増加であ
る之れを十年前の六正九年
度の其れに對比すれば一倍
三分に達してゐる、而して
本收入中官業及び官有財産
收入の主たるものは特別會
計に屬する鐵道及び專賣收
入並に一般會計に屬する郵
便電信及び電話收入、印紙
森林收入等である

歳出

本道に於ける拓殖行政並
に官業その他諸般の施設に
要する國費は行政整理等の

爲め一時減少せるが拓殖の
進展に伴つて年次膨脹を示
してゐる

ガソリン
モビール油
日本石油
株式会社

特約販賣

油問屋
店商内關

○四六六一電話電町平城錦

支店 山形市
支店 平野前
支店 茨城縣
支店 東京市
支店 大阪府
支店 京都府
支店 福岡府
支店 廣島府
支店 徳島府
支店 香川県
支店 愛媛府
支店 高松府
支店 岡山府
支店 広島府
支店 山口府
支店 徳島府
支店 香川県
支店 愛媛府
支店 高松府
支店 岡山府
支店 広島府
支店 山口府

看護婦出
平町一丁目
警城看護婦會
電話二五七番

暑中御伺

田町三二三
電話三二二三

各位

土用丑日(二十一日)ニハ
牛肉ヲ召セ

丑日牛肉廉賣
百ヒレ七十錢
ロース五十錢
中肉三十錢
並肉細切二十錢

模範
裁縫

高島屋の洋服

平野前 電話三八六番

春着の
御用意は



高島屋へ
新柄着荷

矢野恒太序 大内民惠著
服部宇之吉

教育
改革
概論

四六版三二頁
定價五十錢
郵稅六錢

發行所 東京市丸の内
内昭和ビル 日本評論社

取次所 石城郡 内郷村報社

本書は會て本紙にも連載せる大内民惠の提唱を以て行計れる
現代の教育制度を解剖し學理と實際、歴史と實驗とから著者が眞
しつ返國の大精神を説く國民必讀の書

お醬油は
ヤマフル

醬油 味噌
たひら正宗
鯉節食料品

鹽屋
山崎合名會社
電話本島縣平野前
本店部二七〇番

平野南町
内科 大森醫院
小兒科 醫學士 大森 勇
入院 電話二五八番

新装のカフェ
タヒラ

皆様のお蔭によりまして
近代的な改造致しました
食堂に
ごうぞお出で下さいませ
各品共從來の通り勉強いたします
平野前 カフェタヒラ
電話六二〇番

平野町
電話三五二
いつも生ビールが楽しめます
新しい座席で気分よく
フランス料理の献立

セル
ズボン

2.30 せん

なかや洋服店 平野前 電話 203

煙突は
朝日
石綿セメント製
朝日煙突
絶対に
やけどない!!
くさらない!!
経済的で
突災の心配がない
金屋商店

醫院開業

私儀今般左記場所にて醫院を開業一般
診察に従事致すべく候

平野新川端(釜屋新宅向)
難波醫院
醫學博士 難波 睦

電話五〇二番

内科一般 (午前宅診(午前九時より)
午後往診
但し急患は此限りに非ず)

ンゲイア

幾多の治療劑中超然として偉
効靈能を有するものは獨り本
薬のみ
肺病、肋膜炎、肺炎カタル等
定價(二圓、四圓、六圓)
平野五丁目
特約店 山野邊藥局